平成 22 年（2010 年）8 月 19 日発行
第 13 号
編集・発行 岩見沢市教育委員会
〒 068-8686 岩見沢市鳩が丘 1 丁目 1 番 1 号

教育広報

# いわみざわ市の教育

…特集…

## 芸術の秋 ～この秋にステキな絵画を楽しんでみませんか？～

『みんなでひゃっぴい体操を踊りました♪』

8 月 6 日（金）、総合体育館で岩見沢市立児童館スポーツレク交流会が行われました。328 人の子どもたちが暑さに負けず、元気いっぱい遊びました♪

この写真はレクの一部、ひゃっぴい体操の場面です。みんなとても上手に踊れていました。

# 芸術の秋

## 絵画ホール開館20周年記念　松島正幸没後10年展開催中！

※20年間の感謝をこめて、9月14日（火）まで**入館料無料**！是非お越しください！

## この秋にステキな絵画を楽しんでみませんか？

### 岩見沢の芸術スポット

みなさんは岩見沢市内で、本格的な絵画を楽しむことができる場所があることをご存じでしょうか？

岩見沢市には岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館という施設があります。これまでも岩見沢市民をはじめ、道内・道外からの多くのみなさんに絵画ホールで優雅なひと時を楽しんでいただいていますが、今年は開館して20周年、松島正幸画伯の没後10年となります。そのため絵画ホールでは深川市アートホール東洲館の協力を得て、同館収蔵作品「パリ北ホテルの近く」や「ベェニスの海」等15点を借り、絵画ホールに収蔵されている作品の中からも、「黄昏の街」「トレドの家」等35点を展示し、計50点にも及ぶ企画展を開催しています。松島正幸画伯の札幌や小樽、室蘭、函館、釧路、長崎、ハルビン、カンヌ、パリ、ベェニス、トレド等を旅し描いた絵との出会いをお楽しみください。

### 松島 正幸とは？

岩見沢市絵画ホールの正式名称にも登場する松島正幸画伯は、北海道雨竜郡一已村に生まれた画家で、１９３０年、21歳という若さで第18回二科展に「花を持てる少女」という作品を出品し、最年少での入選を果たすなど、とても実力のある画家です。その実力から、東京、大阪、鹿児島、長崎、札幌、小樽、釧路などの日本全国で個展を開き、さらにはカンヌでも個展を開くなど、多くの人に高い評価を得ていました。また、北海道教育大学岩見沢分校で非常勤講師として勤務した経験もあり、当時の学生の指導にもあたっていました。

### ミニギャラリー

トレドの家（１９８２）

札幌の街（１９７５）

ハルビンの街（1940）

## 松島 正幸の足跡

| | |
|---|---|
| 1910 年 | 北海道雨竜郡一已村に生まれる |
| 1930 年 | 『花を持てる少女』で二科展に最年少入選を果たす |
| 1930 年代後半 | 従軍画家としてハルビン・大連などの風景をスケッチする |
| 1941 年 | 『ハルビンの舗道』で独立美術協会賞受賞 |
| 1940 年代後半 | 第二次世界大戦につき札幌へと疎開 |
| 1960 年代後半 | 北海道教育大学（岩見沢分校・札幌分校）の非常勤講師を務める |
| 1986 年 | 岩見沢市で開催した「北海道 21 世紀博覧会」の折、発行された岩見沢市の絵葉書の「あやめ公園」の絵画を寄贈。これを機に平成元年、市民会館別館に『岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館』を開設、翌平成2 年に現在の場所（旧岩見沢警察署に開館する。） |

松島正幸画伯の作品は岩見沢市絵画ホールの他、ワルシャワ美術館、本間美術館、北海道立近代美術館、旭川美術館、箱根美術館、東京都庭園美術館、岩内新井記念美術館、深川市アートホール東洲館などに収蔵されています。

### 絵画ホールについて

岩見沢市絵画ホールのスタートは、松島正幸画伯から作品の寄贈を受けて平成元年に岩見沢市市民会館で開館いたしました。その後平成2年、旧岩見沢警察署である、今現在の絵画ホールに場所を移しました。

絵画ホールには松島正幸画伯の作品のほか道内作家の作品なども収蔵されており、館に収蔵している作品数は400点を超えています。その多くの作品を少しでも多くの人に見てもらうため、毎年企画展や常設展を開催しています。

現在絵画ホールとして
いるこの建物は実はとても貴重
だって知っていますか？もともとは岩見沢
警察署として、鉄筋コンクリート造で、道内3
番目に作られました。戦前には多く同じような
建物が作られたそうですが、今でも現存してい
るものは大変少ないため、歴史的文化遺産
としての価値を持っている
んです！

絵画ホール外観

## 今後の企画展情報

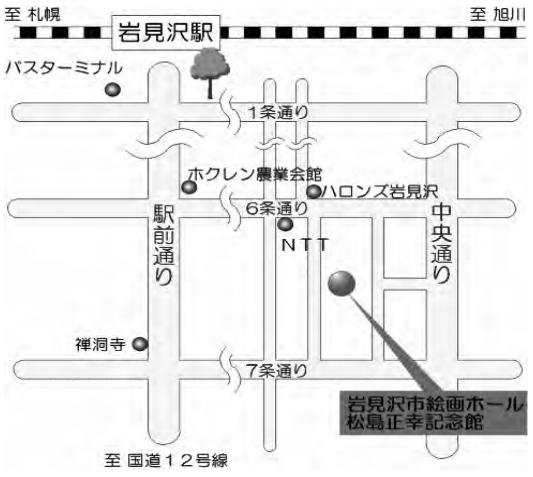
○ 岩見沢生まれの作家〈日本画・油彩・彫刻・陶芸〉展
9 月 20 日（月）～ 11 月 9 日（火）

○ 「明日への創造」北海道教育大学岩見沢校美術コース展
11 月 4 日（日）～ 12 月 11 日（土）

○ 収蔵展　珠玉の絵画、岩見沢ゆかりの作家（同時開催）
12 月 16 日（木）～ 1 月 20 日（木）

○ 岩見沢市在住作家展
1 月 27 日（木）～ 3 月 24 日（木）

企画展の詳しい内容や、展示作品などについては市教委ホームページでご覧になることができます、是非ご覧ください！




**岩見沢市絵画ホール・松島正幸記念館**

〒068－0027　岩見沢市7 条西1 丁目7 番地
Tel・Fax（0126）23－8700

| | |
|---|---|
| アクセス | JR 岩見沢駅から徒歩 10 ～ 15 分。中央バスターミナル（駅前）から、岩見沢市内線幌向線で「6 条通り」又は「中央橋」下車。日の出台線で「6 条2 丁目」下車。日の出南線（国道経由）で「7 条西2 丁目」又は「中央橋」下車。いずれも下車後徒歩3 分程度。タクシーで駅から5 分程度。 |
| 入館料 | 一般　210 円／高校・大学生 150 円／小・中学生　無料 |
| 開館時間 | 10：00 ～ 18：00（ただし木曜日は 13：30 から） |
| 休館日 | 水曜日、祝日の翌日<br>年末年始　12 月 31 日～1 月5 日<br>館内整理期間　7 月 15 日～7 月 22 日 |

# 教育活動
# 学校自慢

## １２０年の伝統を受け継いで

### 岩見沢小学校

岩見沢小学校は、今年開校120周年を迎えました。本校の特色ある教育活動として50年の歴史をもつ鼓笛パレードも、今年は「開校120周年記念鼓笛パレード」と銘打って盛大に行われました。鼓笛パレード出発の前には、「開校120周年児童集会」が行われ、『手をつなぎ 心をつなぎ 未来へ続け 岩小っ子』という児童会テーマが採択されました。鼓笛パレードでは、ＰＴＡ作成の小旗を持った多くの保護者や地域の方々が沿道から大きな声援を送ってくれました。また赤レンガホール前での演奏前には同窓会長も応援に駆けつけ、激励の言葉をいただきました。120年の歴史と伝統を受け継ぎ、未来に輝く岩見沢小学校を保護者・地域と共に創っていきます。

（児童集会の様子）

（鼓笛パレードの様子）

## 小規模校の良さを生かして

### 美流渡小学校

地域と共催の教育活動の代表に蛍の体験学習があります。幼虫から成虫に至る一連の過程を直に観察しています。また、メープルロッジ付近を流れる群馬川に幼虫を放す体験学習を５月に、光を放つ蛍を観賞する会を８月上旬(夜)に設定しています。蛍を通して、生命尊重や環境問題を考える大切な教育活動となっています。

（ホタル放流の様子）

全校児童24名の児童会活動にも小規模校の良さが表れています。児童会テーマ「一人一人を思いやる美流渡小」の下、読み聞かせ、ミニ集会を企画して長休みに全校児童で楽しんでいます。児童玄関に設置された「おなやみポスト」も児童会のアイデア。児童会主導でいじめのない互いに思いやる学校をめざしています。

（児童会活動の様子）

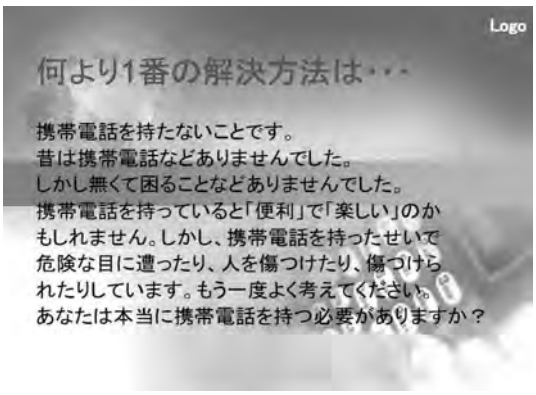
# 特色ある教●学

## 市内26の小・中学校・市立高校を順に紹介していきます。

### 「携帯電話の所持原則禁止」の取り組み

**緑中学校**

携帯電話はとても便利です。しかし、その機能が様々な形で、トラブルの原因となり、簡単に子どもたちを被害者や加害者として生み出しているのも事実です。本校でも、昨年度、様々な憂慮すべき問題がおきました。携帯電話が生徒の生活を脅かす凶器になったのです。このような状況から、本校では4月より、生徒の携帯電話の所持を原則禁止としました。学校が生徒の携帯電話所持を禁止することはとても難しい問題です。実際、生徒の登下校の安全を守るため、家庭からの希望により学校への持ち込みを許可しているケースもあります。しかし、本校からの発信を是非受け止めていただき、「携帯電話を持たせないことで一人でも多くの生徒が被害に遭わない」「現在持っていても、使用のルール等を家庭内で真剣に話し合い、被害を未然に防止できる」事を強く願いながら、この取り組みを推進しています。




（啓発用ロゴ）

### 「豊かな時間」で豊かな心をはぐくむ

**豊中学校**

「豊かな時間」の呼び名で「総合的な学習の時間」を始めて8年が過ぎました。この時間では、教科の枠を超えた横断的・総合的な学習活動を通して身に付けた力を活用しながら、生徒の「生きる力」をはぐくむことをねらいとしています。「豊かな時間」の名称は、本校の生徒が豊かな感性を育て、心身ともに豊かに成長してほしいという願いと校名をリンクさせたものです。この8年間で多少の修正はあったものの主題設定を「探す　学ぶ　光る」とし、自ら学び、考え、表現する生徒の育成を目指しています。

1年生は「幌向に学ぶ」2年生は「社会に学ぶ」3年生は「将来に学ぶ」というテーマを設定し、問題を解決する学習や探求的な学習を通して、一人一人の学びを深めています。とりわけ1年生では、幌向の自然、産業、歴史など、自分たちの住んでいる町を教科書にしながら学習を進めます。また、まとめの発表会には、保護者をはじめ地域の方々が多数参観に来られます。

ここ数年、幌向では子どもの数が減少していますが、「豊かな時間」で学んだ子どもたちが、今後、自分たちの町をどうつくり上げていくか楽しみです。

（調査活動の様子）

# 市Ｐ連の活動

## 「ピックアップ！研究大会」

毎年、岩見沢市Ｐ連として開催してきている研究大会ですが、今年度は南空知エリアのＰＴＡが一同に会いし、600名を超す参加者をもって南空知ＰＴＡ連合会研究大会と兼ねたものとして岩見沢の地で行う予定です。

現在、社会の在り方が多様化するに伴い、親が家庭で「あたりまえの事をきちんと躾（しつけ）る」事の重要性はより増してきていると感じます。良くも悪くも、子どもは親の背中を見て育ちます。

本大会ではその背中をみられている私たち親の行動を、コミュニケーションツールの大切な基本である『言葉』から考えてみたいと思います。例えば、たった一つの言葉にも、そこにはたくさんの想いがある事を受けとられるように子ども達を育んでいくのは、私たち親の大事な役目ではないかと思います。

**言葉には人を変える力があります。キラキラ輝く心を育むのも、家族を笑顔にさせるのも、何気ない毎日の　その一言…。**本大会の一日を、ご参加いただいた皆様が「言葉をごちそう」としてお土産にお持帰りいただけるようにと考えました。

本大会の開催は平成18年度以来となります。本大会のテーマは**「今こそ熱く伝導（つた）えよう」～未来を担う子どもたちのために～**として、岩見沢にお集まりいただく南空知各地のＰＴＡ並びに一般市民の皆様と、共に考え、共に学びのある有意義な大会にしたいと考えております。なお、当日の日程については次の通りです。

○期　日　平成22年８月28日（土）
○場　所　岩見沢市民会館
　　（まなみーる大ホール）
○日　程
　９時10分～９時40分　受付
　９時40分～10時　開会式
　10時～11時10分　講演会
　演題『心をつなぐ言葉
　　～家族は記憶の共同体～』
　講師　北海道武蔵女子短期大学
　　梶井　祥子　先生
　11時20分～12時25分
　　トークセッション
　12時25分～12時40分　閉会式
○参加対象
　・一般市民
　・南空知ＰＴＡ連合会各市町会員
　・岩見沢市ＰＴＡ会員
○トークセッションの内容

本大会では、事前協力として各地のＰＴＡの皆様に対して、アンケートのご協力をお願いいたしました。その回答をベースにした展開にできれば、と考えています。さらに、大会のゲストには、前段講師の先生や堀教育長を予定にしております。会場にご参集頂いた皆様も交え、きっと中身の濃いトークセッションになるものと思っています。

閉会式の直前には、今、子ども達をとりまく環境の中で大きな問題となっています携帯電話の現状について、岩見沢市内中学校の生徒指導の先生の現状講話も予定しています。

今こそ熱く！親として、また一人の大人として、「あたりまえの事をきちんと躾（しつけ）る」大事さを本大会で再認識し、子ども達にその背中を堂々と見せられるようになるため、親の学びの一日になればと思います。

是非、ご近所の保護者・地域の方々をお誘いの上、参加くださると光栄です。

### 今後の予定

○９月　北海道ＰＴＡ
　　連合研究大会
○10月　南空知ＰＴＡ連合会
　　母親研究大会
○11月　岩見沢市ＰＴＡ
　　連合会教育懇談会

〈問い合せ先〉
岩見沢市ＰＴＡ連合会事務局
事務局長　吉田　政和
（北真小学校　教頭）
☎22局5383　FAX22局9754

## 卓球の魅力

**岩見沢卓球連盟**

卓球は、誰でも気軽に楽しめる生涯スポーツであり、老若男女を問わず、多くの人に楽しまれています。近年は、国際大会での福原愛選手らの活躍により、注目を集めています。

岩見沢卓球連盟は、昭和24年に北海道卓球連盟に加盟して以来、60年以上にわたって岩見沢での卓球の普及に努めてきました。今年度は、340名の方が当連盟に加盟され、卓球に親しんでいます。また、昨年度には、市総合体育館を会場として北海道卓球選手権大会（マスターズの部）が開催されるなど、全道規模の大会も行われてきました。

連盟主催の事業としては、小学生から高齢者までの各年代の大会の開催や中学生を対象とした実技講習会の実施などを行い、岩見沢の卓球人口の拡大やレベルアップを目指しています。また、普段は連盟に所属している各加盟団体ごと、夜間を中心にスポーツセンターなどで練習に励んでいます。

そうした取り組みなどにより、近年では、中学生や高校生を中心に当連盟に所属している選手の全道規模の大会での活躍も目立つようになってきました。

卓球は、気軽に行うことのできるスポーツですが、一旦始めるととても奥が深く、生涯にわたって楽しむことのできるスポーツだと思います。興味のある方、経験があるのだけど最近は・・・という方、卓球をはじめてみませんか。また、当連盟に登録して頂くと各種大会への参加も可能になりますので、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。お待ちしております。

## 岩見沢市の指定文化財

**郷土史を学ぶ会**

岩見沢市は、明治17年の入植以来、艱難辛苦（かんなんしんく）という言葉のとおり苦労を重ねて今日の岩見沢を築いてきましたが、明治29年、大正14年の大火により、多くの財産などが焼失してしまい、その中に文化的価値の有るものもあり大きな損失でした。

しかし、長い年月の生活の中から、今日「文化財」として価値のあるものが多く残されてきました。岩見沢市ではその中から重要なものを文化財として指定しました。

昭和43年、石器群（岩見沢郷土科学館蔵）を第1号として、現在7つが指定されております。まず巌見澤紀碑（岩見沢神社）、一の沢水源池取水塔（三笠市萱野）、國兼家住宅（北本町）、阿弥陀如来立像（大願町 大願寺）、岩見沢雅楽会（活動休止中）、砺波獅子舞（活動休止中）です。

特に、巌見澤紀碑は「岩見沢」の地名の由来が説明されています。加えて開村から20年間の岩見沢のあゆみが記されており、大火で往事の資料が焼失しているだけに、入植後の岩見沢の様子を知る貴重な文化財なのです。また、泥炭地であった岩見沢にとって、生活に欠かせない「飲料水」の水源を一の沢に求めて築造した水源池の「取水塔」は、湖面に浮かぶブルーシャトーを彷彿させてくれます。その周辺風景を含め一見の価値ある構築物です。

これらの指定文化財を多くの市民に紹介し、その重要性と保護並びに管理について協力を願おうと、年一回「岩見沢市指定文化財めぐり」を実施しております。毎回多くの市民のみなさんの参加をいただき、「参加して良かった」との声を聞かせて頂いているところです。

# 指導室から

## 「あれ、ほしい。ちゃんと○○○するから～。かって、かって、かって！」

一つのことを最後までやり遂げることは、大変難しいものです。大人でさえ難しいのですから、子どもにとってはなおさらです。

夏休み中の生活において、家での「仕事（お手伝い）」を設けた家庭も多いはず。「食事の用意・掃除・犬の散歩…」等々、子どもの発達段階に応じた「仕事」が行われたことと思います。もちろん、夏休みを終えた現在も続いていることを期待して…。

冒頭のような場面は、どの家庭でも少なからずあることでしょう。我が子に懇願されて思わず許してしまう場面も多いものです。たとえそれが『ちゃんと○○○するから！』という「条件付き」であったとしても、そのことをきっかけとして『きちんと最後までやり遂げる』という意識付けができたのであれば素晴らしいことです。しかし、なかなか上手くいかないのも事実です。

我が家も然り。ある時突然、金魚を飼うことになりました。生き物を飼うことを得手としない私の頑なな反対にもかかわらず、「ちゃんとお世話をする！」と自信たっぷりに宣言され、しぶしぶ認めてしまいました。あれからまもなく3年、毎日の餌は私、水槽の手入れは妻が…。当初の約束はどこに行ってしまったのか。

思えば、私自身も幼少の頃、犬を飼いたくてねだった記憶があります。もちろん、きちんと世話をすることを条件にして。しかし、結局は両親が…。

**『自分で決めたことは、最後までやり遂げる！』**

自戒の念をこめて記します。

## 家庭でできる 簡単給食レシピ♪

### 「スタミナ納豆」

（5 月の給食より）

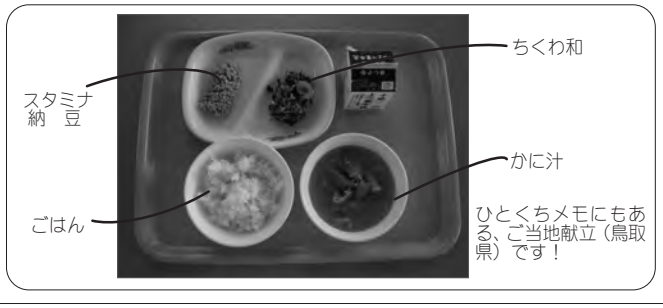
＊＊材料（4 人分）＊＊

| | | | |
|---|---|---|---|
| ひき割り納豆 | …2 パック（48 ｇ） | 鶏ひき肉（ムネ） | …120g |
| 長ねぎ | …10 ｃｍ位（24g） | にんにく・生姜 | …小さじ1 杯 |
| ごま油 | …小さじ2 杯 | | |
| （調味料） | | | |
| しょうゆ | …小さじ2 杯 | 酒 | …小さじ1 杯 |
| 三温糖 | …小さじ 1 杯 | タバスコ | …少々 |

①長ねぎ・にんにく・生姜は、みじん切りにする。
②フライパンに、ごま油を熱し、にんにく・生姜を炒め、その中に鶏ひき肉を入れてよく炒める。
③②に調味料を入れて、味をつける。
④③の荒熱がとれたら、ひき割り納豆・長ねぎを入れてよく混ぜてできあがり。
※ ごはんにかけても、パンにつけてもおいしく食べられます！

### ひとくちメモ

鳥取県倉吉市の学校給食で大人気の献立です。テレビでも紹介され話題になっていたものです。給食では「ご当地献立」と題しまして、日本各地のご当地メニューをだし、その土地の食文化を学習しています。納豆が少し苦手という人でも食べられたそうです。新しい納豆文化をご家庭に取り入れてみてはいかがですか？




ちょっとミニ情報

## ☆のびのび子育てを応援します☆

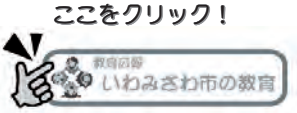
### いわみざわ子育て支援センター

いわみざわ子育て支援センターでは、子育てを応援するため、子育て相談や様々なイベント情報、遊び場や子どもを預かってくれる施設の情報などを提供しています。

子育てに困ったときは、いわみざわ子育て支援センターにご連絡ください。また、市教委ＨＰにも子育て支援センターについての情報がありますので是非ご覧ください♪

教育広報の WEB 版でカラー写真もご覧いただけます！
市教委ＨＰのトップページにある、この口ゴをクリックしてご覧下さい。

ここをクリック！




## 子育ての耳寄り情報 募集中!!

子育て中のお母さんとお父さんを応援するため、子育てに関するさまざまな情報を収集しています。
子育てに関する耳寄りな情報があれば、是非ご連絡ください。

**みなさんからの情報提供をお待ちしております**

【連絡先】☎22局3337

## =ご意見・ご要望をおよせください=

<担当>
岩見沢市教育委員会学校教育課情報企画係
〒 068-8686
岩見沢市鳩が丘1 丁目1 番1 号
☎ 0126-23-4111（内線 416）
FAX 0126-25-2995
メール ejyouhou@i-hamanasu.jp